



ペットボトルエコライトづくり

10月12日(土)の「みんなで教育を考える日」に合わせて第17回いわみざわチャレンジスクールを開催しました。

今回は『ペットボトルエコライトづくり』です。

太陽光で発電した電気を、内蔵のバッテリーにため、暗くなると発光するというこのキットは、昨年の大規模停電(ブラックアウト)の経験や、リチウムイオン電池で吉野 彰さん(旭化成)がノーベル化学賞を受賞したニュースなど、身近な出来事と相まって、とてもタイムリーな講座となりました。

当日は、初めに説明を聞いた後、それぞれのペースで制作していくという流れで進みました。

しっかりと話を聞いてくれたので、どのテーブルも最初から最後まで真剣に集中した作業ができていました。

最後の絵付けも工夫を凝らした色塗りで、全員がすてきなペットボトルエコライトを完成させることができました。



みなさん、ありがとうございました

今回のペットボトルエコライトづくりは

参加者：19人(小学1年生～5年生)

保護者：15人

指導者：岩見沢郷土科学館・管理指導員
藤森正男